

住職の写真日記より【令和8年2月】

今月の4日に誕生日を迎え63歳になりました。子どもからは何の音沙汰もなし、まあいいんですけど（笑）1月末から2月にかけて大荒れの天気でJRや飛行機も運休・欠航したね。でもあと1カ月もしたら待ち望んでいた春が到来します。楽しみに待ちましょう。



1/27 道内大荒れ
ひどい大雪でした。空港に7000人も滞留なんてこれまでなかったような気がします。お疲れさまでした。



2/1 北大図書館長に
千歳出身のマンガ家・ヤマザキマリさん。イタリア在住でオリンピック開会式のゲスト。妹と同級生です。



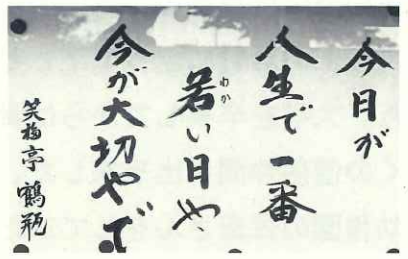
2/4 雪まつり開幕
今年の雪まつり期間は、気温が低い日が続いて、雪像もいいコンディションだったようですね。



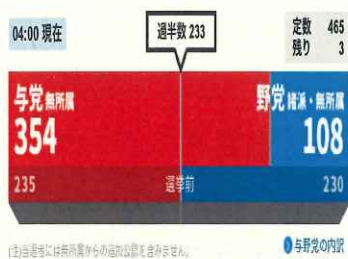
2/7 冬季オリンピック
実はオリンピック大好きで欠かさず観戦しています。日本、順調にメダル数をのばしてますね。



2/8 皆さん元気ですか？
坊守がお菓子を持って面会に。施設ではいろいろとイベントがあって、いい刺激を受けているようです。



2/15 鶴瓶さんの言葉
たまたまネットで見かけた言葉です。なかなかうまい事いうなあ。「家族に乾杯」は面白くて毎週見えています。



2/9 衆議院選挙でした
まさかここまで圧勝するのは。高市さん人気なのか中道の不人気なのか。ホントにこれでいいのかなあ。



2/15 春節はじまる
日中関係悪化の影響で中国からの旅行者はかなり減っているようですが、それでもそこそこ来てるんですね。



2/16 得度式、終了
共和町明善寺の若さん、翌日の本山のおあさじにて（後列右）純正もお参りして会う事が出来たそうです。

坊守の独り言

今年度3月をもちまして、書道教室を終了します。

平成10年（1998）4月に大人の教室から始まり、平成15年（2003）からは子供の教室も開講し28年の月日が流れました。

当時の婦人会会長であった行武初末子先生のご指導のもと、多くの方が書道を学びました。大人の教室は書だけではなく工作やデッサンなど、毎回楽しく通っていただきました。子供の教室では進学した高校に書道部が無いというので行武先生に相談して書道部を立ち上げた子、就職の面接時に「尊敬する人は？」の質問に「書道の先生、行武初末子先生です」と答えた子、「行武先生は亡くなったけど私たちの文字の中で生きている」と語る子。

「書道を通して先生に出会えたことが子供にとっての宝物」と保護者の声。多くの思い出とつながりを作ってくれた行武書道教室。終了するのはお寺として大きな損失ですが、またいつか教室が再開できることをあきらめずに一度終了します。

ご縁のあったみなさん、ありがとうございました。